

～高岡市は男女平等・共同参画都市です。  
「認め合い 支えあい 共に輝く ひと と まち」をみんなで目指しましょう。～



### 男女平等推進センターネットワーク会議開催



センターの運営及び事業に関する基本的事項などについて協議するため、10月6日(月)に、各界各層の委員で構成する男女平等推進センターネットワーク会議を開催しました。  
会議では、男女共同参画週間での取り組みや各種講座の開催、若い世代へのDV予防啓発として中学校で実施した出前講座などについての報告があり、市民への周知方法やセンター相談室の現況などについての協議も行われました。  
また、平成27年度のセンターの事業計画、また男女平等・共同参画をさらに推進するための普及・啓発活動等についてもそれぞれの立場から広く意見が交わされました。

### 10月11日 男女平等推進センター日誌抄

10月6日(月)	高岡市男女平等推進センターネットワーク会議	11月9日(日)	学習支援講座【シャキット富山35】 地方自治体の予算書・決算書を見る力をつけよう!
23日(木)	ワーク・ライフ・バランス推進事業所認定証授与式	12日(水)	「女性に対する暴力をなくす運動」 パネル展示(25日まで) DV予防啓発リーフレットの街頭配布 (JR高岡駅前)
24日(金)	・男女平等推進プラン情報誌「ありて」第7回編集会議 ・話スペース「ほこ あ ぽこ」 女性が安心して話せる場	15日(土)	市民企画講座【企画:ああん・ああい・café】 行動に繋がるチームファシリテーション基礎講座【第1回】意見をいろいろ出しあえる場作り挑戦
25日(土)	市民企画講座【企画:オリーブ】 「わたし流」「あなた流」ストレスが軽くなるコミュニケーション術講座【第2回】聴こうよ!相手の話	16日(日)	ウイング・ウイング高岡開館10周年記念事業/男女平等EXPO高岡2014 《第2弾》エッ、これもDV・・・ ～気づき、手をつないで守る大切な人～
26日(日)	ウイング・ウイング高岡開館10周年記念事業/男女平等EXPO高岡2014 《第1弾》男女の健康の確保に向けてのセミナー	21日(金)	市民企画講座 デートDV予防啓発講座【第2回】体験してみよう～中学生のためのデートDV予防啓発講座～
31日(金)	市民企画講座【企画:高岡DV被害者自立支援基金バサバ】 デートDV予防啓発講座【第1回】なぜ今、デートDV予防啓発活動が必要なのか	22日(土)	市民企画講座 「わたし流」「あなた流」ストレスが軽くなるコミュニケーション術講座【第3回】伝えよう!自分の気持ち
		28日(金)	・話スペース「ほこ あ ぽこ」 ・「ありて」第8回編集会議

### 高岡市男女平等推進センターの案内

高岡市男女平等推進センターは、男女平等・共同参画社会を実現するための拠点施設です。相談、講座等の開催、男女平等・共同参画を進めるための市民活動やネットワークづくりの支援、図書の出し入れや情報誌の発行等による情報提供などを行っています。

※休館日  
毎月第4月曜日・12月29日～翌年の1月3日

〒933-0023  
富山県高岡市末広町1-7(ウイング・ウイング高岡6階)  
TEL (0766) 20-1810・FAX (0766) 20-1815

E-mail: gec@city.takaoka.lg.jp  
HP: http://www.city.takaoka.toyama.jp/gec/kurashi/kyodosankaku/center/index.html

#### <相談室>

専任相談員が、DVや生き方、夫婦の問題などいろいろな相談を受けています。

相談時間  
月・火・水・金・土 9:30～16:30  
休 14:00～20:00

相談室専用電話  
(0766) 20-1811



# 高岡市男女平等推進センターだより

〒933-0023 富山県高岡市末広町1-7  
(ウイング・ウイング高岡6階)  
tel. (0766) 20-1810 fax. (0766) 20-1815

E-mail: gec@city.takaoka.lg.jp  
HP: http://www.city.takaoka.toyama.jp/gec/kurashi/kyodosankaku/center/index.html

2014  
12月1日発行

第54号



「ありて」は、自分の力で問題解決していくイギリスの童話「アリーテ姫の冒険」の主人公の名前です。「私の未来は私が創る」とアリーテはいます。

### 男女ともに輝く社会に

男女平等推進センターネットワーク会議代表  
富山大学人文学部長

大工原 ちなみ



この春から高岡市男女平等推進センター委員会の座長を務めさせていただいております大工原ちなみと申します。富山大学男女共同参画推進室の副室長を務めた後、現在は人文学部長をしています。

皆さんは、10月末に世界各国の男女平等の度合いを指数化した世界経済フォーラム(WEF)の2014年版「ジェンダー・ギャップ指数」が発表されたのをご存じですか。日本は調査対象142カ国のうち104位で、例年この辺の順位を低迷しているのが現状です。WEFは女性の地位を経済、教育、政治、健康の4分野で分析していますが、日本は女性の労働参加や管理職が少なく経済で102位、議員が少ないことから政治は129位でした。意外なことに教育も大学進学率が低いことから93位と低迷しています。先進国の中では異例の低い水準にあり、寂しい限りです。

高岡市でも取り組むべき課題が多いと思われれますが、今はDVの問題を大きな柱の一つに据えています。DVは若年層にも広がって

おり、文字通りの身体的な暴力だけでなく、言葉による暴力や金品を要求する経済的な暴力、携帯等で相手の行動を縛る行為も含まれており、かなり大きな問題になっております。

また、10月に乳癌の予防啓発講演会が、男女平等EXPO高岡2014の一環として開催され多くの来場者がありました。女性がいきいきと働くためには健康も大切なテーマであると思われれます。

「女性が輝く社会」をキャッチフレーズに、管理職登用への数値目標の設定や女性大臣の登用など積極策がとられているようですが、なかなか成果は見えにくいようです。高岡市の男女平等を目指す取り組みが、一歩ずつ前進しやがて実を結ばれることを祈しつつ、私もできる限り共に事業に取り組んで参りたいと思っております。皆さんも相手を尊重し、家事・育児・介護や自治活動への参加など自分にできるところから男女平等推進を始めたいと思いませんか。一緒に「女性も男性も輝く社会」を実現させましょう。